



流山市監査委員告示第5号

定期監査・行政監査の結果に基づき講じた措置について、流山市長、流山市教育委員会委員長から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により別添のとおり公表します。

平成30年3月26日

流山市監査委員

佐々木 健



流山市監査委員

海老原 功



第4号様式



流教総第676号

平成30年2月21日

(宛先) 流山市監査委員

流山市教育委員会委員長 杉浦 明



監査結果に基づき講じた措置について（通知）

平成30年2月15日付け、流監第77号で報告のあった監査の結果に基づき講じた措置について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により別紙のとおり通知します。

措置事項報告書

報告年月日・番号	平成30年2月15日・流監第77号		
監査の種別	定期監査・行政監査		
部 課 等 名	区分	指摘事項等	措置事項
学校教育部 教育総務課	指摘 (1)	現金の取扱いがあるものの現金取扱簿が整備されていなかった。現金取扱簿を速やかに整備し、規則に基づく適正な管理を求める。	現金を取り扱う場合には、現金取扱簿を備え、記載するように改めました。
学校教育部 教育総務課	意見	調定事務については、定期監査時の歳入執行状況の提出資料により、初めて未調定であることがわかり、その時点で調定票を起票する事例が散見された。担当職員はもちろんのこと全職員が再発防止策を講じるとともに、チェックシートを作成するなど厳正なチェック体制を構築されたい。	調定事務について、年度当初に起票するものについては、一覧表を作成し、起票漏れがないようチェックするように改めました。
学校教育部 学校教育課	意見	調定事務については、定期監査時の歳入執行状況の提出資料により、初めて未調定であることがわかり、その時点で調定票を起票する事例が散見された。担当職員はもちろんのこと全職員が再発防止策を講じるとともに、チェックシートを作成するなど厳正なチェック体制を構築されたい。	調定票起票前に納入通知書を発行することの無いよう、調定票の決裁時には納入通知書を添えて決裁を回すように改めました。

- 1 措置事項については、監査結果に基づき、又は監査の結果を参考として措置を講じた事項を記入すること。
- 2 区分については、指摘事項又は、検討・要望事項等の監査委員意見の区分を記入すること。表示は、「指摘」又は「意見」とする。